資料④

ワークショップ全体を通して要望のあったもの

公園・緑地・景観
・イベントができる多機能な公園
・桜の木
・花見できる広場
・円形ベンチ
・日本一長いベンチ
・日本一きれいなトイレ
・日本一の公園
・現状の街並みを残す
・広場
・水の流れる緑地公園
・芝生
・人工芝
・芝生下の水貯めるピット
・背の低い植栽
・噴水
・ふれあい農園
・花壇

集会・コミュニティ・多世代交流施設
大町の集会所
ボランティアが集まる場所
子どもから大人
高齢者まで使用できる場所
福祉手続きがワンストップでできる場所
ドーム
屋台村
幼児
小学生ゾーン
幼児用遊具
中央児童センター関連施設
コミュニティセンターの移転
お祭り
子ども食堂

学び・育成施設
寺子屋のような大局的な視野を持つリーダーを育成できる場所
学びの施設
児童館関連施設
宿場場町
寺子屋体験
小さな子どもが遊べるところ（塩釜エスプのような）
利府の歴史を学ぶ施設
昔遊びの道具
体験工房
学習スペース

防災・安全
防災拠点
避難所
炊き出し
共用キッチン
マンホールトイレ
防災公園

インフラ・土地利用
駐車場、更地
役場リフノスの扇形道路
コンテナハウス
東屋
蔵
神輿
医療施設
開閉会式の接続設備
古民家
ニーズに合わせて改造する プランニング建物構造
ユニバーサルデザイン
トイレ
スロープ
雨天でも遊べる屋根
屋根を客席にする
ステージホール
専門学校誘致
エレベーター

商業・賑わい
心が和む店
カフェ
起業の試験的な場所
tsumiki合わせる
シェアオフィス
tsumiki拡大バージョン
カラオケ
居酒屋
グランディに来た人がお金を落とせる場所
定期的なマルシェの開催
観光紹介スポット
利府のものが買える道の駅のようなもの
セレクトショップ
レンタサイクル
駄菓子屋
スーパーの合同市

スポーツ・健康
スポーツ施設
運動施設
多目的スポーツコート
サッカー
ミニサッカー
ボルダリング
3on3
スケートリンク
スケボー
野球
Eスポーツ施設
ゲートボール場
ゴルフ場
高齢者用筋トレ用具
アスレチック

第２回　旧役場跡地ワークショップ

大町地区の未来について

ポジティブな未来の姿	
・子どもから大人まで集える場所を作ってほしい	・避難場所
・大町の集会所を作ってほしい	・もしものためにボランティアが集まれる場所
・子ども達だけでなく高齢者にとっても活用してほしい	・身の丈に合った相応の場所
・現状の街並みを残してほしい	・いろんな人が学べる施設、場所
・多機能な公園イベントのできる公園（盆踊り、芋煮会、ビアパーティー等）	・子どもと高齢者が一緒になって協同できる場所
・街の真ん中に公園（児童公園）	・日本一の公園を作る→交流人口拡大
・更地でも使い道がある（子どもの遊び場、大人はグランドゴルフなど世代間交流）	（円形ベンチ、日本一長いベンチ、日本一きれいなトイレ、桜の木で円形）
・歴史を感じられる街	・皆のよりどころにしてほしい
・心が和むような店やスペースがある	・年配の方も集まれる（スポーツ、運動できる）
・駐車スペースがある	・子どもが集まれる場所、施設の拡大
・桜の木を植える、桜の公園にしてほしい	・tsumikiの拡大バージョン
・自然を活かした街づくり	・起業する人、したい人の試験的な場所があるといい
・楽しい店がある	・児童館の関連施設にしてほしい
・近隣のための防災拠点とした活用	・子どもが自由に安心して遊べる広場
・県内初の寺子屋に代わる大局的な視野に立つリーダーの育成	・今の住民の生活がより豊かになってほしい
・人に寄り添う福祉教育リーダーの養成を基軸とした学校の誘致	・利府町に不足しているものを造ってほしい（子育て、老後、福祉）
・老若男女が集う場所	・世代問わずいろんな世代が集う街になってほしい
・役場、リフノスの扇形道路（内部の充実）	・亘理町の神輿を借りてくる
・歴史を踏まえて考える	・静かな住宅地を残してほしい
・過去、歴史、文化を大切にする街	・地域特有のお祭りがあるといい
・福祉がすべてできる場所（手続き等）	・宿場町や寺子屋の体験
・車の流れを整理する	・町民全員にとってwin-winな場
・通学路の見直し（リフノスからの流れ）	・２日間婦人会で準備が大変、街道まつり産業まつり　お金、アイディア、人
・災害の時安心して集まる場所がある	・グランディへ向けて、物産、買い物、飲み食い
・水の流れる緑地公園（鳥類、昆虫類の生息）、木など地元にあるものを利用する	・有料（町外）、無料（町内）
・中の道路をもっと広くする	・日本一長い円形ベンチを作る
・町民が利用しやすい施設等の設置	・日本一きれいなトイレを作る
・町民がつどえる場→賑わいにつながる	・利府街道まつり創造

・今と同じように隣の人が誰なのかわかる身近な関係が築かれる	・宿場町、寺子屋体験を作る
・利府町で土地を管理し、町民のために役立つ利用をすること	・子育て仲間とシニアが集まる自由に使える跡地、通年型自由参加できる跡地
・駅から歩いて行くことができる利便性を活用して賑わいを	・桜の気を円形に植える
・大型商業施設とはちがった街並みにしたい	・シニア子どもたちが自由に使える広場づくり
・ドームにして防災＆住民が集まれるレクリエーションの場所	・利府にとって魅力ある
・世代関係なく気軽に出入り、利用ができる場所（目的無くても）	・利活用を考えている土地には福祉関係を集約、
・外から見てどんな施設かコンセプトがわかりやすい施設に	あるいは隣にあるペアくるを活かし芝を張り子どもの遊び場にする
・屋台村、tsumiki合せて皆が集える場所に	・子ども、高齢者が集まる場所になってほしい
・子どもや若い人の場所に	・これからの利府は福祉に重点を置き、高齢者にやさしい町になってほしい
・土地が広いので子どもや住民が集まれるところ	・医療施設が欲しい
・塩釜エスプのような小さな子どもも遊べるところもほしい	・利府駅を中心とした暮らしやすい町に（箱物ではなく）
・グランディに来た人がお金を落とせる場所	・今の安定した静けさの継続
・ペアくると２号公園の安全性を考慮した横断歩道にしてほしい	・時間をかけて住民の意見を聞いてり活用を進める
・向かいの公園も含めた利用	・文化的なところになってほしい
・子どもからお年寄りまでが集えるような場所づくり	・歴史を活かした施設
・定期にマルシェが開催される	・騒音がないこと
・駅から跡地、公園と大きくつながっていくような街づくり	・全世代が暮らしやすい
・年齢関係なく集えるコミュニティ	・町民の憩いの場にすべきである
・あそび、仕事など多様な用途で使える空間	・若者が遊べる施設（カラオケ）
・利府のものが買える（野菜など）道の駅のような	・運動ができる施設（サッカー、公園、ボルダリング）
・唯一交通規制ができる道を活用	・災害時に活用できるもの
・お祭りができる	・街並みは残しつつ人が回遊する町（事業、施設）を作ってみてはどうか
・蔵を残す（カフェに）	・古きよきものと新しいものや流行が融合する地域
・カフェが併設されている施設	・利府町の中心地域として、周辺地域の人たちも含めて明るくにぎやかな地域
・利府町にあるお神輿を何とか活用してほしい	・昔にあった良さを正しく引き継いでほしい
・コンクリートの建物は無し	・百年続く場所に！
・子どもたち王国づくり	・余白があって心地よい雰囲気
・子どもたちが利府の歴史とかを学べる施設があるといい	・昔のような古民家とか街並みがあるといい（屋号）

・中高生が遊べるスペースがある（気楽に寄れる） ・（外に出て）戻ってきたときに、昔の良さが残っている ・昔ながらとほど良い刺激を掛け合わせる	・ここに泊まれば利府のことがわかる宿泊施設があるといい ・高齢者と子どもが共有して過ごせる場 ・世代を超えた交流が！！ ・横のつながりを持った場所であること

ネガティブな未来の姿	
・民間によるマンション建設	・マンションのような高い建物は必要ない
・ビルやマンションなどの建築であふれる	・マンションはいらない！
・今売却しなければ将来何とでも活用できる	・地域の方が手放した土地をマンションにすること！
・土地売却	・利便性がいいのは確かなのでマンション等が多く建設される
・旧役場跡地の売却はしてほしくない	・大形商店街の一角となってしまうような雰囲気
・統一感の無い開発	・施設を作って終わりで活用されない
・民間の土地にしてはいけない	・大型商業施設が立っている
・利用者が限定された場になる	・町民の意見を聞かない利用をすること
・利府のイメージが悪くなるようなこと	・民間に売ってほしくない
・跡地売却大反対	・町の財産は町民が守ります、民間には売却するな
・マンション建築大反対	・人の交流ができない利用
・民間活力の導入大反対	・利用料を取られる
・場違いな建物は不必要	・世代の偏りがある施設
・まわりの環境とのミスマッチ（良さを消すような）	・役場、図書館、文化センター等施設が分かれており公共施設は危険な箇所がある。
・民間に売ってほしくない	・過去だけにとらわれたり、歴史をおざなりにしてしまうこと
・狭い道の交通量を増やさないでほしい	・土地の売却！
・商業ベースの施設が多くなる（競争過多）	・行政の計画が住民を無視する
・一部の人が集まる、利用するようになる	・余り大なる変化無用
・無法地帯になる（宅地、農地、畑）	・なぜ賑わいが必要？
・民間に売却しないでほしい	・あの店に行ったらあの人がいる的な人が輝ける価値になる町に！
・後先を考えない乱雑な開発	・他と景色が同様になってしまうこと
・マンションもいいが別の土地にどうぞ	・町の土地を軽々しく売ってほしくない
・周囲が圧迫感を感じるような構築物	・都市化
・騒がしいだけの場所になる	・地元民の心情に寄り添う
・町民と行政の考え方が違う	・心情に寄り添いすぎなくていい

第３回旧役場跡地ワークショップ

土地利用の具体的イメージ

実現したい場面や景色のために必要だと考えること（機能や条件）	
・炊き出し、共用キッチン ・コンテナハウスを何個か並べる ・ベンチ等座れる場所多めに ・開けた低めの植栽（外から様子が見える） ・東屋、有事の際はプライバシー保護 ・幼児、小学生以上のゾーンを設置 ・ニーズに合わせて改造しやすいプランニング建物構造 ・開閉会式ができる設備が接続可能 ・施設内を周回しながら学べる建物 ・防災設備 ・古民家の風景（内側は交流や資料展示） ・古い建築物の移築と維持 ・昔遊びや様々な遊び道具 ・幼児から高校生まで対象の施設（３on３、スケートリンク、ボルダリング、幼児用遊具） ・騒音に対する周囲の同意が必要 ・学校のような古民家 ・住民福祉の建物、福祉のワンストップサービス（保険、健康、児童、障がい） ・中央児童センターと関連する施設（広場、食事スペース） ・２号公園の改修	・無料もしくは低価格で気軽に使える ・お祭りができる広場 ・建物はいらない。なんにでも転用できる空間としておく ・イベントの広場 ・子どもたちが雨天でも遊べる大きな広場 ・福祉センター ・子どもたちが元気に走り回れる場所が必要 ・雨でも遊べる屋根 ・人工芝 ・町民主体のイベントができる仕組みを作り、頻繁にイベント開催できる仕組み ・高齢の方が紙芝居などで子どもに読み聞かせする多世代交流 ・子どもが裸足で走り回れる芝生と、親が見守れるベンチ ・親が座れる長いベンチ、カラフルなベンチ ・足を付けて遊べる噴水 ・誰でも使えるようなルールにして、子どもだけ、高齢者だけなど限定されないような条件 ・ボルダリング、カラオケ ・ステージホール ・長居できるようなカフェ ・屋外の遊び場

・ユニバーサルデザイン ・大きなスペースにもなり区切ることもできる ・花見のできる交流広場 ・植木の管理や物販の設置 ・２号公園を含めたペアくるの大型化 ・建設予算の確保4 ・周辺住民の同意 ・駐車スペースの確保 ・しばらくは更地で ・利府小、ペアくる利用者のために、２号公園を駐車場にする ・コミュニティーセンターの移転 ・避難場所を作る ・跡地、ペアくる、２号公園の一体整備 ・用途区域がどうなるのかで可否が分かれる ・ペアくると一体化した芝生の場所 ・福祉施設（社協などを集約する） ・町内会程度の集会所 ・子どもが自然とふれあい遊びで学べる場所 ・木々、水路 ・無機質なものは避ける	・高学年でもはいれる室内でも遊べる場所 ・花や木で季節を楽しめるような施設 ・子ども（地域）食堂 ・２階までの建物 ・専門学校誘致 ・・噴水（管理がいらないプール、水遊びができる場所） ・スケボー、ミニサッカー ・中央に円形的な建物を設置しみんなで利用できるようにする ・子ども専用の公園（ペット進入禁止） ・全面芝生張りでトイレ、東屋（休憩所、マンホールトイレ） ・防災公園にする ・子ども、若者に特化した施設 （野球、３on３コート、Eスポーツ施設、スケボー、児童遊園、お茶する場所） ・利府町食堂 ・体験工房（十符の菅薦ワーク、利府焼き体験、源流米おにぎりづくり、なしアロマ、かりやすぞめ、祭り、龍神の神輿復活） ・ふれあい農園（梨、米作り体験） ・セレクトショップ（菅薦グッズ、利府焼き、わかめ、梨ソーダ） ・歴史を感じる建物、昭和の古民家 ・災害時も使える公園

第４回旧役場跡地ワークショップ

これまでのWSの内容をイメージ化したものに対する意見

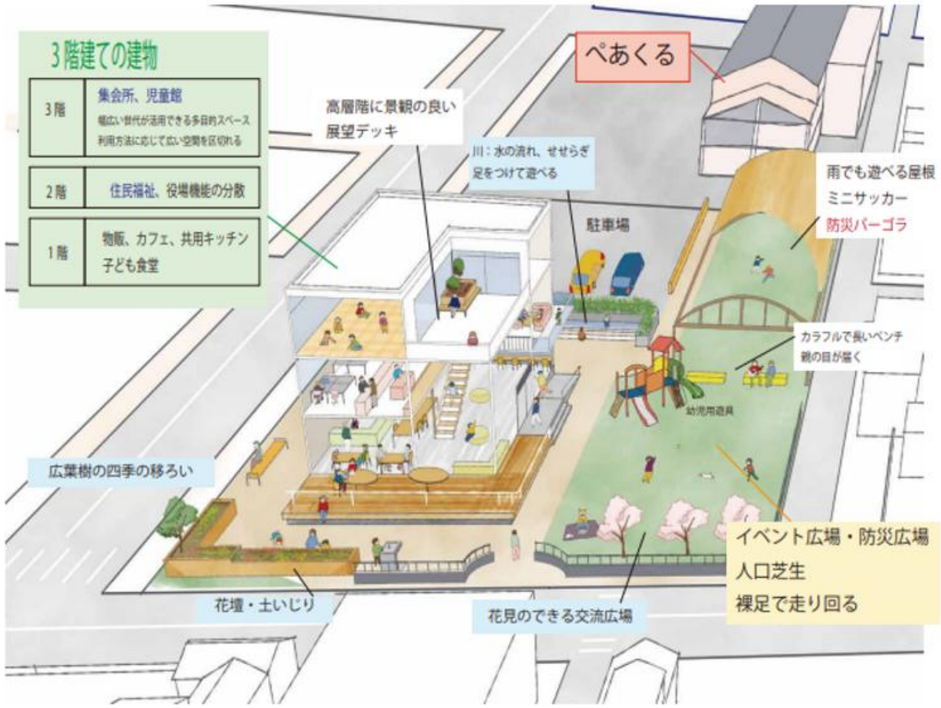
ハード面に対する追加の提案（パターン①）	
イメージ図①（前回 WS の集約・可視化）　※実際の大きさとは異なります。  	・以前開催されていた利府街道祭りや綱引きが盛り上がっていたので、また開催できるようにしたい ・バスケコートはぺアくる前にあるはずではないか ・祭りを開催する場合、芝生にキッチンカー入りづらい（ぺアくるの駐車場を借りる） ・近くにバス停があるけど、もっと交通の便が良いといい ・梨のふれあい農園は2号公園の土地を活用するのがいい ・屋根がないと日に当たる、雨宿りができない ・イベントできる用のステージがあっても良いと思う ・スケボー施設はいらないのでは ・建物は2階建てまで ・高齢者用の筋トレ遊具が欲しい ・出かけようと思う場所になるといい ・お手洗いは必要 ・桜の木があると日影になっていい ・夜は居酒屋とカラオケ（カラオケは認知症予防にいい） ・ふれあい農園はすでにあるためなくてもいいのでは ・いろんな世代の人が使える施設になるといい

・みんなが使いやすい場所が欲しい ・交通手段がない ・コンテナ型だとお金がかからない ・災害時の避難所になる建物が欲しい ・防災機能が大事 ・利府の弱点は防災 ・tsumikiの有効活用（駅前）はどうなっているかを現状把握 ・2号公園と連携した使い方 ・ペアくるは大人の目があるけど、２号公園は管理されていない ・２号公園で毎年夏まつり（盆踊り）を開催し地域交流を行っている ・高齢者向けのスポーツ施設（ゲートボール場、ゴルフ場） ・福祉拠点として活用するのが良い、住民の共感を得られる ・建物の屋根を客席として利用（イベントの客席として） ・古民家風にしたら周囲の古い家から資料が多く集まりそう ・３回出てよりも古民家風の方が賛成 ・施設内を色々見て回れるような導線があるといい ・大町地区集会所の兼用 ・全体的に維持運営する上で、コストを考えた方がよい ・民間（企業）等により収支を考えた事業を進めた方がいい	・カフェがあるといい（周辺にカフェがない） ・グランドゴルフの場所が良いのでは ・ターゲットは？盛沢山すぎる ・全部カフェにしてもいいのでは ・自分が持ってきたものを食べれる場所（カフェ） ・農園を無くして、建物や芝生を広く活用するべき ・学習スペースとして開放するのはどうか ・キッチンカーに来てもらえる場所にするのはどうか ・全体的に維持運営する上で、コストを考えた方がよい ・民間（企業）等により収支を考えた事業を進めた方がいい ・防災倉庫は拠点（役場内）になければ使うのが難しい ・年間を通して花見のできる交流広場 ・tsumikiの活躍ワークショップのできるスペースが欲しい ・3on3コートはペアくるにある ・古民家風の建物 ・カフェ7，子ども食堂人が集まりやすい ・利府梨の栽培？ ・スケボー以外でも何かできるとよい（ネットを高くする） ・防災倉庫に使うのはもったいない ・ルールをなるべく減らす（火、ボールダメ等） ・音が鳴る階段や道があったら楽しそう

・防災倉庫は拠点（役場内）になければ使うのが難しい ・年間を通して花見のできる交流広場 ・tsumikiの活躍ワークショップのできるスペースが欲しい ・3on3コートはペアくるにある ・古民家風の建物 ・カフェ7，子ども食堂人が集まりやすい ・利府梨の栽培？	・縁側があるとよい ・観光紹介スポットもほしい ・50人くらい入れてイベントするスペースが欲しい ・レンタサイクルがほしい ・畑は子どもや地域の方が楽しく農業体験できるといい ・福祉系の相談窓口もおいてほしい ・シェアオフィス機能がほしい（ポストがあり投函できる）

ハード面に対する追加の提案（パターン②）

イメージ図②（前回 WS の集約・可視化）　※実際の大きさとは異なります。



- 建物をなくして屋根付き広場を大きくする
- 駐車スペースの確保
- 駐車場をあえてこの場所に置かない
- 駅、駐車場を活用
- 高齢化に向けて福祉機能
- 公園との関連性ない
- 実際のサイズはどうなるのか
- 定住者を増やしたい
- 土地分譲の限界
- 全年齢に対応してほしい
- コミュニティーセンターを集約
- 民間を活用し、税収を増やす
- 構想からの景観
- 次世代へのプレゼント
- 駅前との関連性
- ハコの活用
- 再生可能な取り組み

・樹木、池、水の流れ、水生生物 ・一つの建物に行政サービスを ・農業六次化 ・人工物を減らしてもいいのでは ・3階建物は不要（人工物） ・役場機能は必要ない、福祉センターに集約せよ ・福祉センターを使ってサービスできる？ ・階で分けずに平屋がいい（見渡せる） ・世代で分断されず多世代がもっと交流できるしくみ ・地域包括センター、社協、福祉の施設を集約 ・大きい駐車場	・建物が高いから入りにくく感じる、目的を持っていく感じがする ・近くに役場があるため役場機能はいらない ・福祉関係をすべてまとめてほしい ・子どもだけでなく高齢者も過ごせる場所にすべき ・児童館はペアくるに ・施設という感じがするので、大々的な施設はいらない ・子どもが出入りするのに駐車場は危ない ・町営駐車場は混雑している ・誰がくることを想定したミニサッカーなのか

民間活力の活用	
・民間活力の活用の欠点 ・民間導入の良し悪しから考える ・財政負担を考えるなら更地で十分 ・子ども食堂、イベント、物販 ・町に対してお金のかけどころを考えてほしい ・土地売却×→ここの土地は利府にとって思い入れがある（寺子屋など） 今も子や孫が住むこの土地を守りたい ・普段の困りごとや課題が一緒に解決 ・健康増進に関わる民間は多くあるので町民がどんなものを求めているか考慮してほしい ・民間は利益を考えるのが柱、官は予算を使うのが柱 ・住民の想いと専門家の知識を掛け合わせる、話し合う場を設ける ・シルバー人材など一括管理（ポーネルランドも公園管理行っている） ・都会で成長中、成功している企業（モデル）も知りたい ・新しくチャレンジしてみたい人がカフェ等を定期的に入れ替わりで行う ・勾当台公園の管理、運営体制気になる ・官民連携で運営	・子どもたちが楽しめる施設、イベント企画の企業、NPO ・子どもたちが学べる施設、学習塾、NPO、私学法人 ・大人が学べる場所 ・業種によって企業、法人 ・起業のための支援 ・無作為開発×、売却で固定資産税建物のみでも〇 ・場所があってもそこに行く足がないが、民間介入によって解決できる ・スマホが使えない高齢者が多いからmobiを呼べない ・スポーツ施設が賑わいの場になる ・集会所でレッスンプログラムを組む（ダンス、ヨガ、太極拳） ・住民の想いに共感しその気持ちを汲み取って実現してくれる企業 ・地域食堂 ・カフェスペース ・農家の廃棄食材を利用する ・十符っ子の子どもの受け入れ（あそび、勉強） ・eスポーツ若者の集いの場（中高生、専門学生） ・世代間交流 ・障がい者も参加できるワークショップ

・住民と一緒に作り上げる ・多数のスーパーが競合しているイベント広場で合同市を企画し、各社目玉商品を提供してもらい盛り上げる（イオン、ウジエ、デイリーポート、トライアルなど） ・周りにはイオン、トライアルなど大きな施設がある →この広場を市場風に周りと競争でき、人々が集まれる ・民間活力が善で、害活力が悪では？力の向上を計る ・住民要望と財政負担のバランスが難しい ・福祉の一元化（ワンストップ行政） ・民間への土地売却は中国資本への意向があったら大変 ・カフェは民間に任せられる ・公園は施設管理の団体に管理委託（団体の有無確認） ・お祭りの管理も民間に ・福祉法人に任せられないか ・利府の歴史カルタなどを作成 ・利府トレイルをもっと拡大する、歴史を伝えることでマネタイズしていく ・新規事業者と関わりが持てるといい（利府梨の協力隊とか） ・イタリアンシェフとかプロの料理人を呼んで食べる ・NPO法人利府祭り保存会を作る ・お祭りを民間に委託する	・各法人との仲立ちができるメンバー ・民間委託業務の再評価必要ないか ・町の適正規模 ・町の財政負担が最小限なのはなぜ ・民間官活用は選択 ・民間利益優先 ・公益事業 ・二市三町で共同で実現できるプロジェクト ・利益優先だからこそいい民間を見つける ・施設と民間が協力、町で出ない意見が出る ・儲けだけを気にする民間には任せたくない ・民間事業者が手をあげてくれるか ・責任持つから何やってもいいよと言ってくれる指定管理者が良い ・SNSの発信、物販（ネット上で） ・音楽会とかやりたい ・利府のアーティストが展示、販売できるとよさそう ・アウトドア用品店が宣伝がてらイオンから来てもらう ・民間にすべて丸投げはしないで、住民がかかわる（祭りの準備とか） ・利府のボードゲームを企画作成して売る（会社と協力）

第5回旧役場跡地ワークショップ

５つの利活用案に対してメリット・デメリット・追加案を求めたもの

パターン１		
	・冬場がどうするのか、考える必要があるのでは ・お祭りのできる要素を取り入れては ・コンテナは箱物感が強く、子育てや心を育てる建物としてふさわしくない ・この場所だけではなく、梨の古木の公園も活用しては ・理者はどこに ・駐車場台数に限りがある ・3階建ての建物は維持費がかかるので平屋で工夫を ・設備が貧弱にならないか ・トイレをしっかりしたものにできるのか ・子ども限定にならないか ・広場は導線を形成するようにコンテナを配置 ・ピンクのところには水場があればいいと思う ・４０フィート×２の２～３階建てだと用途があると思う ・植木等で日影を多く作る ・イベント交流スペースや多目的スポーツコートも併設できるのでは？ ・畑やスポーツができるスペースが欲しい ・駐車場は2号公園につくれば広く利用できる ・駐車場は地下に作れば有効活用あり ・コンテナだと耐用年数が短い、修繕費がかかる ・コンテナハウスの使用方法がわからない ・コンテナハウスの利用が限られそう	・プレハブだと区画が決まっていて使い方が難しい ・災害時にコンテナハウスでは心配 ・30年、50年後を考えると樹木があると大変

<table>
<tr><th colspan="3">パターン２</th></tr>
<tr>
<td>パターン２　木造平屋
</td>
<td>・冬場がどうするのか、考える必要があるのでは
・お祭りのできる要素を取り入れては
・コンテナは箱物感が強く、子育てや心を育てる建物としてふさわしくない
・この場所だけではなく、梨の古木の公園も活用しては
・駐車場台数に限りがある
・建物の質感にこだわることが大切
・駐車場を無しにして防災に必要なことに考えてほしい
・駐車場台数は何台が最適？
・災害時シェルターになるように囲える仕様にする（シャッターなど）
・木造だと劣化が早いため、建物の材質を考えてほしい
・ふらっと立ち寄れるカフェ機能をつけて
・建物大町の蔵などの雰囲気を残せるものに（緑彩館イメージ）
・定期的にイベント開催できるような仕組みづくり
・ふれあい農園は管理が難しく長い目で見ると持続性がない
・防災テントになるような東屋がほしい
・ふれあい農園はほかの場所にもたくさんある（藤田など）
・農園は近くにもあるため必要ない</td>
<td>・農園は指導する人が必要
・長期にわたって農園の管理が大変そう
・農園が必要か疑問
・キッチンカースペースは冬季どうかつようするのか
（パーテーション）
・芝生スペースに水場、東屋的なスペースが欲しい
・震災時に使えるような構造にした方がいい
・ふれあい農場に加えてガーデン、ハーブ園などを併設したらいいかも
・平屋に何を入れるかで大きさが変えられる
・緑地のところに子どもが遊べるスペースがあっても良いと思う
・季節の体験ができる施設（お花見、紅葉、農園収穫祭）
・農園の半分は季節の花や木で使ってほしい
・屋外イベントの客席スペースをとれるような配置計画</td>
</tr>
</table>

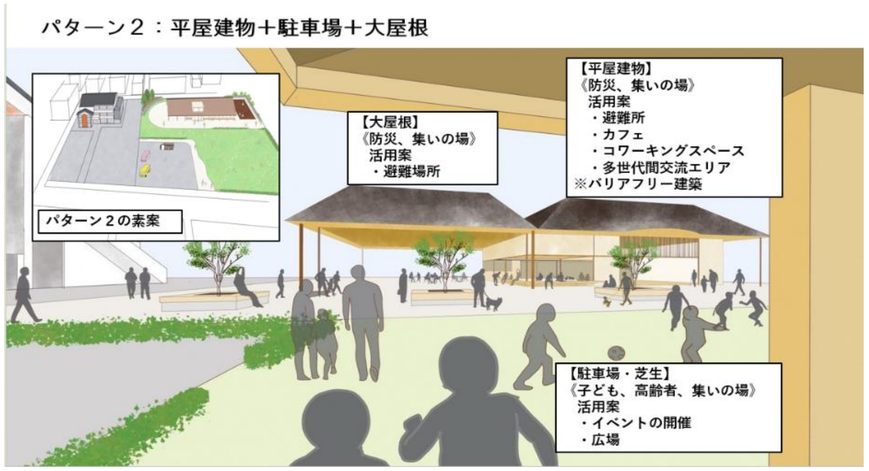
パターン３		
	・駐車場少しでもあった方がよい ・屋外スペースが広いので、子連れペット連れにやさしい施設になるといい ・すべてのパターンに共通して水場が欲しい ・緑地に水辺や遊具があるといい ・日本庭園風な広場もあったらいいと思う ・高架水槽がないと震災に対応できない（地下ピットも） ・東屋を立てるならしっかりと構造計算をして用途に沿ったものを ・農園の管理方法（個人管理はメリットにもなる） ・駐車場がない ・階段があると高齢者や障がい者が使いにくい ・東屋の使い道がよくわからない ・芝生のスペースの使用用途が不明 ・農園は近くにもあるため必要ない ・駐車場がないと不便 ・エレベーターが必要 ・農園ではなく花壇を作る ・建物の質感にこだわることが大切	

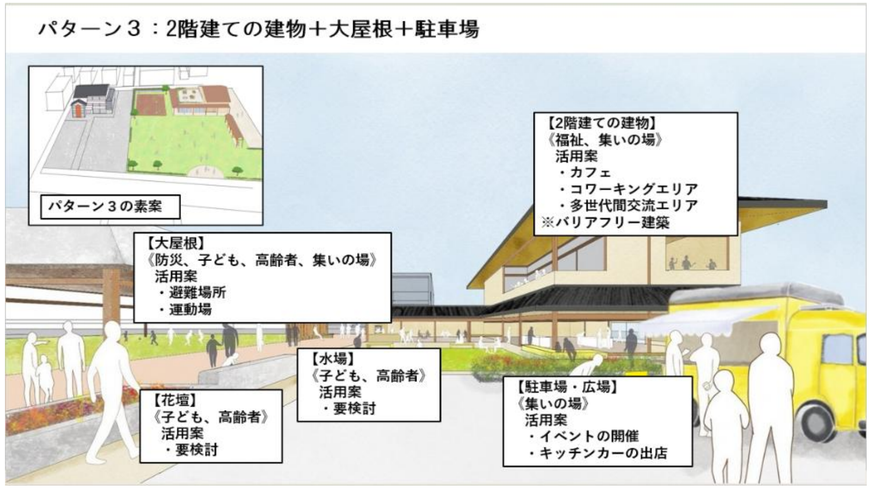
パターン４		
	・芝生の下に水をためられるようなピットを ・休憩できる東屋、水場が欲しい ・緑地に水辺、遊具が欲しい ・3階の階毎の使用目的を明らかにした方がいい ・グランドに屋根があると雨天時や災害時に役立つと思う ・温暖化時代が来ているので緑地帯が先でもほしい ・駐車場がほしい ・3階建ての建物を前方の緑地に寄せれば後ろ側に数台の駐車スペースがとれるのでは？ ・広場は休憩できる場があった方がいいのではないか ・外のスペースが大きくなるので、東屋などの休憩できる場所があるといい ・駐車場が必要 ・駐車場無しは不便だと思う ・駐車場は必要 ・駐車場がないと人がこなそう ・屋根付きのて目的運動場 ・開放感がなく入りにくい、近づきにくい ・3階建てはエレベーター必須 ・ふらっとはいりにくそう ・費用が掛かる	

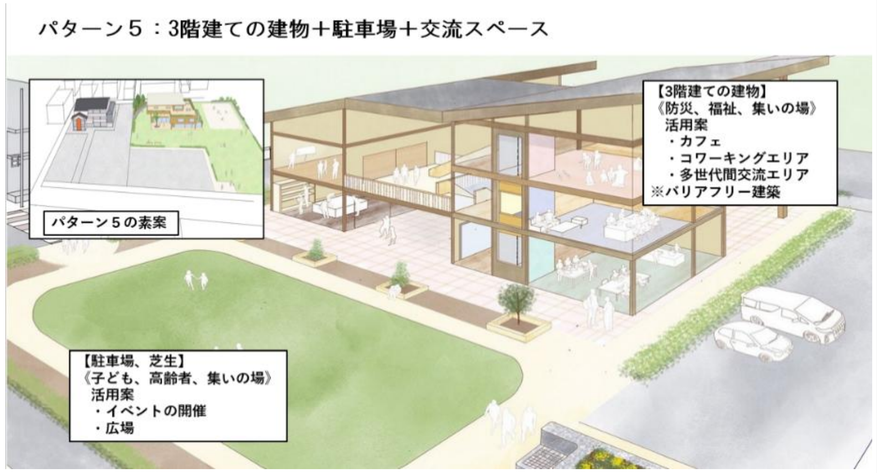
パターン５		
	・芝生の下は、大雨時に一時貯蓄ができるように ・緑地に水辺、遊具が欲しい ・建物と交流スペースを逆にすることで、道路への飛び出し等を防止できる ・民間で管理することが重要 ・児童館と一体となる感じの建物にすべき ・グランドに屋根があるといい ・交流スペースに縁側もつけてほしい ・建物の右側にもスペースがあるといい ・外の休憩スペースがほしい ・子どもたちが遊んでいるのを見ながら休めるカフェが1階にあるとよさそう・交流スペースはそれぞれの世代が使えるような工夫を ・交流スペースは天候に左右されやすい ・駐車場スペースに圧迫され、本来的な活用が制約されるのでは ・エレベーター必要 ・3階建てはお金がかかり無駄	

共通意見	
・広場と児童館は一体がいい ・3階建てが魅力的 ・駐車場が欲しい ・緑地に水場が欲しい ・水をためるスペース（周辺に防火栓がない） ・東屋だと使い道が限られる ・用途を先に決めて建物の大きさを考えるべき ・町役場がなくなったのは家事のせいなので、防火性の機能を持ち合わせたい ・エレベーターのみでなくスロープにしてもいい ・テラスにカフェなどお店を入れてもよさそう ・もっと高くしてもいい	・植木、アスレチック ・水場（プール、池など）を災害時にろ過して使う ・緑地に一定間隔のマンホールを設置し、災害時の簡易トイレとして使用 ・コンテナや平屋は費用削減になる ・3階建ていろいろな用途にできそう ・避暑地が欲しい、雨天時も使用できるように

３つの利活用イメージに対して「どんな賑わいが生まれてほしいか」「次世代にどんなことをつないでいきたいか」を求めたもの

①（第５回WSにおけるパターン２の利活用イメージ）		
	・子どもも大人も楽しく過ごせる場所にしたい ・世代を超えた交流の図れる場所であってほしい ・老若男女が互いの良さを伝え合えるような場所 ・お年寄りが赤ちゃんをあやしている ・世代を越えて集える場所 ・子どもからお年寄りまで一緒に集える場所 ・男女問わず安心して集う ・赤ちゃんからお年寄りまで明るく交流ができる ・町民が遠慮なく集える場所としての賑わい ・大町地区の集会所にも使える ・利府に住んで良かったと実感できるような穏やかな賑わい ・気軽に立ち寄れ笑い声があふれる ・誰でも気軽に利用できる場所に！利府町のシンボルになるといい ・お天気に左右されることなく集える場所 ・できるだけ家にいて過ごすよりも行ってみようと思える場所にしてほしい ・朝市のようなものがあったらいい ・定期的に駄菓子屋さんがあるといい（高齢者が経営） ・少し遊具も欲しい ・清潔なトイレと手洗い場 【つながり】 ・世代間交流をして顔が見えるように ・人とかかわることの大切さ、楽しさ、人とのつながり ・つながり創出の場として地域の方皆が関わりあう	【愛着】 ・利府の町は中心部にこんないい場所がある ・将来ここがあってよかったといわれる施設 ・ここにきて一息つく目的が無くても来れるいつ来ても誰かいる ・施設、モノを大切にする心 ・この場所はみんなの使う場所 【活用の仕方】 ・町有地の有効活用を過去の人が考えたという思いを伝えたい ・次世代の住民が転用可能な施設 ・その時々のニーズに合わせられる、修正がたやすくできる設備を作る 【歴史・経験】 ・利府町の中心地であった歴史を伝えられたらいい ・町の生い立ち、歴史がわかるモニュメントを作る ・土地（地区）の歴史を知れる場所 ・自分を振り返ったとき思い出せる場所になってほしい ・経験を伝える、教わる、教える 【防災】 ・防災意識や福祉の向上に役立つ考え方 ・通常は憩いの場所、緊急時は防災に適していることを伝える 【その他】 ・挑戦する楽しさ

①（第５回WSにおけるパターン３の利活用イメージ）		
	・子どもも大人も楽しく過ごせる場所にしたい ・世代を超えた交流の図れる場所であってほしい ・老若男女が互いの良さを伝え合えるような場所 ・お年寄りが赤ちゃんをあやしている ・世代を越えて集える場所 ・子どもからお年寄りまで一緒に集える場所 ・お年寄りが子供たちとこの町の沿革について話している ・利府町の住みよいまちづくりのために大人たちが知恵を出し合ったこと ・毎年続けていくようなお祭りがあったらと思います ・綱引き大会開催 ・さらに良くするために子どもたちから（若い世代）も意見を聞ける場所 ・気軽にいつでも立ち寄れる場所 ・ファミリーサポートの場として活用（子どもの預かり） ・こういう施設を作ってよかったと後世に伝われるような施設が欲しい ・利府に生まれた子どもたちが利府を誇れるような場所 ・利府という故郷のすばらしさをつないでいたい、無理して市になる必要はない ・歴史ある事実を伝え、よいところを残しつつ共存していきたい ・各世代みんな一緒 ・大人と子供が一緒に地域のイベントに参加する ・世代違う考え方が話で共有される ・多様な人がかかわる訪れる賑わい ・各種団体の集まれる場所（婦人会、ボランティアなど）	・高齢者の集いや健康でいられるための場所 ・動物と子どもがかかわれるといい ・人とのかかわりを始めるハードルを下げるような賑わい ・商業的でなく人と人とのつながり、集う賑わい ・誰でも入りやすく交流しやすい ・目的が無くても気軽に立ち寄り交流できる

①（第５回WSにおけるパターン５の利活用イメージ）		
	【特定の目的】 ・企業を目指す人のテスト場所として ・福祉活動が集約された場所 【イベント】 ・お祭り的な賑わい町内外からの来場 ・時々イベントがあってもいい ・定期イベントにおる賑わい（芋煮、キッチンカー、パターゴルフ） ・いろいろなイベントの実施、地域のお祭り 【子どもたち】 ・子どもの賑わい（運動場） ・子どもたちの学びの場所、得意分野を教えて苦手分野を教わる場所 ・子どもたちの元気な声、楽しい声を聴くことができる ・子どもが伸び伸びと動ける広場 【災害】 ・災害は起きてほしくないが、万が一の時にここに行けばというところ ・災害時に住民が活用可能な機能を有するところ 【多世代交流】 ・年代を越えて行きやすい ・多くの世代の交流できる場所 ・いろんな世代が集まり、自然とかかわる ・四季を感じられる交流広場 ・人とのかかわりが活発に行われてほしい ・多世代交流による賑わい（大屋根、運動場） ・子どもから高齢者まで集える場所 ・世代間交流での賑わい	【空間の状態】 ・みんなの笑顔や笑い声 ・朝から夕方まで誰かがいる場所 （散歩、高齢者の集まり、小中学生が遊んでいる） ・楽しさがある、ちょっとユニークなところもある場所 ・気軽に足を運ぶことができる ・みんなの居場所であり安心感が得られる ・行けば誰かがいる 【その他】 ・雨天でも活用できるところ ・賑わいよりも地域に必要と思われる施設 ・絆、見守り、世代関係なく ・多様な世代が集まり安心できる場所があること ・町の人が築いてきた人とのつながりを伝える ・この「場所」にたくさんの人の想いが詰まっていること ・地域（利府町）のことを深く考えている方がたくさんいるということ ・利府は世代間交流がない、世代間がつながる場として ・防災拠点として災害時の行動など ・利府がこの場所で紡がれていた ・地域の文化や歴史について